

## 待望の運動会を無事終えることができ感無量です！！ 皆様のご協力に感謝します！！

こんなにも待ちに待った運動会はありませんでした。新型コロナウイルスが流行し始めた4月から、とりあえず2学期になったらできるのでは？と推測し、2学期に実施することにしたのですが、2学期になっても新型コロナウイルスは収束する気配はなく、むしろ地方に拡散する始末で、10月上旬には郡山市内で「市中感染の可能性」とも言われるようになり、10月24日の並木運動会の実施については、とてもとても心配していたのでした。雨天の場合は、体育館での運動会はコロナを考慮すると例年のような実施はできないと判断し、「25日が雨天の場合について」のお知らせを急遽作成することになったのでした。さくら組さんには、できるだけこれまでに近いものをという願いから、あのような方法・内容での実施を考えたのでした。まさに、苦肉の策でした。幸い、予定通り24日に実施できましたが、主催する側としては、雨天の場合も考慮しなければならず、また、雨天が続くことも考慮しなければならず、最悪の場合も想定し、計画を立てたのでした。さくら組以外の皆様には、平日実施の場合もご理解・ご了承をいただき感謝申し上げます。また、お車の制限や、参観者の制限などもご理解・ご了承をいただき感謝申し上げます。



### 並木幼稚園運動会2020に寄せて

**よかったのは 運動会をやれたこと！！**

**よかったのは 雨天延期にならなかったこと！！**

**よかったのは おじいちゃんおばあちゃんにも見てもらえたこと！！**

**よかったのは 大きなけが、事故がなかったこと！！**

**よかったのは コロナ禍の中でも、安全に実施できたこと！！**

**よかったのは みんなが、思いっきり力を発揮できたこと！！**

**よかったのは みんなの笑顔が見られたこと！！**

「運動会」で、ふと思い出しました。 10月5日 NHK放映 「逆転人生」から

約10億の借金を背負い込んだ老舗の旅館を若夫婦が引き継ぐことになった。運動会が近づき、当日は多くの従業員が休みをとることになる。おかみ（若夫婦の妻）は、どうしたものかと悩んでいた。そんなときの、我が子（おかみさんの）の一言。「お母さんがいない運動会って、死ぬほどつまらないって知ってる？」 おかみさんは、何とかやりくりをして、多くの従業員を休ませました。番組は、これをきっかけに借金返済になっていくのですが、改めて子どもの一言の言葉の重みを感じたのでした。